

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【公開番号】特開2017-49393(P2017-49393A)

【公開日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-010

【出願番号】特願2015-171737(P2015-171737)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

H 0 4 N 5/00 (2011.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/00 5 1 0 V

G 0 9 G 5/00 5 3 0 D

H 0 4 N 5/74 Z

H 0 4 N 5/00 A

G 0 9 G 5/00 5 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月29日(2018.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を表示する表示手段と、

複数の表示装置のうちリモートコントローラーにより操作される表示装置をユーザーに選択させる選択画像を、前記表示手段に表示させる表示制御手段と、

前記リモートコントローラーにより操作される表示装置として前記選択画像において選択された表示装置を特定する特定手段と、

前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように設定を変更させる指示信号を前記特定手段が特定した表示装置へ送信する送信手段と、

前記指示信号を他の表示装置から受信する受信手段と、

前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、自装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作しないように自装置を設定し、前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、自装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように自装置を設定する設定手段と

を備える表示装置。

【請求項 2】

前記コードに応じた処理を実行する処理実行手段を有し、

前記設定手段は、前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、前記コードを前記処理実行手段に供給しない設定とし、前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、前記コードを前記処理実行手段に供給する設定とする

請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

予め設定された識別子を記憶する記憶手段と、

前記コードと共に前記リモートコントローラから送信された識別子と、前記記憶手段に記憶されている識別子と同じである場合、前記コードに応じた処理を実行する処理実行手段と

を有し、

前記送信手段は、前記記憶手段に記憶されている識別子を前記指示信号に含め、前記設定手段は、前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、前記記憶手段に記憶されている前記識別子を他の識別子に書き換え、前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、前記記憶手段に記憶されている前記識別子を当該指示信号に含まれている識別子に書き換える

請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記設定手段は、前記受信手段が受信した指示信号に含まれている識別子を前記記憶手段に記憶させる

請求項 3 に記載の表示装置。

【請求項 5】

複数の表示装置で表示される画像のうち、各表示装置が表示する領域を表す領域情報を有し、

前記表示制御手段は、前記領域情報に対応した位置に前記表示装置を識別する装置識別子が前記選択画像として表示されるように前記表示手段を制御する

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記表示制御手段は、前記特定手段が表示装置を特定すると、前記選択画像を消去する

請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 7】

複数の表示装置のうちリモートコントローラにより操作される表示装置をユーザーに選択させる選択画像を、表示手段に表示させる表示制御ステップと、

前記リモートコントローラにより操作される表示装置として前記選択画像において選択された表示装置を特定する特定ステップと、

前記特定ステップで自装置以外の表示装置が特定された場合、前記リモートコントローラから送信されたコードに応じて動作するように設定を変更させる指示信号を前記特定ステップで特定された表示装置へ送信する送信ステップと、

前記指示信号を他の表示装置から受信する受信ステップと、

前記特定ステップで自装置以外の表示装置が特定された場合、自装置が前記リモートコントローラから送信されたコードに応じて動作しないように自装置を設定し、前記受信ステップで前記指示信号を受信した場合、自装置が前記リモートコントローラから送信されたコードに応じて動作するように自装置を設定する設定ステップと

を備える表示装置の制御方法。

【請求項 8】

第 1 の表示装置と第 2 の表示装置と有する表示システムであって、

前記第 1 の表示装置は、

第 1 の画像を表示する第 1 の表示手段と、

リモートコントローラにより操作される表示装置をユーザーに選択させる選択画像を、前記第 1 の表示手段に表示させる表示制御手段と、

前記リモートコントローラにより操作される表示装置として前記選択画像において選択された表示装置を特定する特定手段と、

前記特定手段で第 2 の表示装置が特定された場合、前記リモートコントローラから送信されたコードに応じて動作するように設定を変更させる指示信号を前記第 2 の表示装置へ送信する送信手段と、

前記特定手段で前記第 2 の表示装置が特定された場合、前記第 1 の表示装置が前記リモ

ートコントローラーから送信されたコードに応じて動作しないように前記第 1 の表示装置を設定する第 1 の設定手段と

を有し、

前記第 2 の表示装置は、

第 2 の画像を表示する第 2 の表示手段と、

前記指示信号を前記第 1 の表示装置から受信する受信手段と、

前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、前記第 2 の表示装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように前記第 2 の表示装置を設定する第 2 の設定手段と

を有することを特徴とする表示システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、画像を表示する表示手段と、複数の表示装置のうちリモートコントローラーにより操作される表示装置をユーザーに選択させる選択画像を、前記表示手段に表示させる表示制御手段と、前記リモートコントローラーにより操作される表示装置として前記選択画像において選択された表示装置を特定する特定手段と、前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように設定を変更させる指示信号を前記特定手段が特定した表示装置へ送信する送信手段と、前記指示信号を他の表示装置から受信する受信手段と、前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、自装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作しないように自装置を設定し、前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、自装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように自装置を設定する設定手段とを備える表示装置を提供する。

本発明によれば、リモートコントローラーを操作するときの手間を減らし、複数の表示装置のうちの一つを操作できる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明においては、前記コードに応じた処理を実行する処理実行手段を有し、前記設定手段は、前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、前記コードを前記処理実行手段に供給しない設定とし、前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、前記コードを前記処理実行手段に供給する設定とする構成としてもよい。

この構成によれば、自装置がリモートコントローラーに応じて動作する設定の場合、リモートコントローラーが送信したコードに応じた処理を実行し、自装置がリモートコントローラーに応じて動作しない設定の場合、リモートコントローラーが送信したコードに応じた処理を実行しないようにすることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、本発明においては、予め設定された識別子を記憶する記憶手段と、前記コードと

共に前記リモートコントローラーから送信された識別子と、前記記憶手段に記憶されている識別子が同じである場合、前記コードに応じた処理を実行する処理実行手段とを有し、前記送信手段は、前記記憶手段に記憶されている識別子を前記指示信号に含め、前記設定手段は、前記特定手段で自装置以外の表示装置が特定された場合、前記記憶手段に記憶されている前記識別子を他の識別子に書き換え、前記受信手段が前記指示信号を受信した場合、前記記憶手段に記憶されている前記識別子を当該指示信号に含まれている識別子に書き換える構成としてもよい。

この構成によれば、ユーザーが手動で識別子を変更することなく、複数の表示装置のうちの一つを操作できる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明は、複数の表示装置のうちリモートコントローラーにより操作される表示装置をユーザーに選択させる選択画像を、表示手段に表示させる表示制御ステップと、前記リモートコントローラーにより操作される表示装置として前記選択画像において選択された表示装置を特定する特定ステップと、前記特定ステップで自装置以外の表示装置が特定された場合、前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように設定を変更させる指示信号を前記特定ステップで特定された表示装置へ送信する送信ステップと、前記指示信号を他の表示装置から受信する受信ステップと、前記特定ステップで自装置以外の表示装置が特定された場合、自装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作しないように自装置を設定し、前記受信ステップで前記指示信号を受信した場合、自装置が前記リモートコントローラーから送信されたコードに応じて動作するように自装置を設定する設定ステップとを備える表示装置の制御方法を提供する。

この方法によれば、リモートコントローラーを操作するときの手間を減らし、複数の表示装置のうちの一つを操作できる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

識別子の変更を要求するメッセージを通信部180Bが受信すると、制御部110Bは、記憶部120Bに記憶されている識別子を、受信したメッセージに含まれている識別子「1」で上書きする（ステップS13）。以上の動作により、プロジェクター10Aに記憶されていた識別子とプロジェクター10Bに記憶されていた識別子が入れ替わり、プロジェクター10Aに記憶されている識別子は「2」となり、プロジェクター10Bに記憶されている識別子は「1」となる。